

スイングヤーダ (0.28~0.5クラス用) Swing Yarder

オカダNANSEIスイングヤーダは、集材能率の向上、労働負担の軽減、安全性の向上に貢献します

特長

- ①インターロック運転及び、HAL、HBLの単独運転が、標準装備のラジコンで簡単操作。(特定小電力を採用)
- ②安全装置として、インターロック運転の張力調整や傾斜自動停止装置を標準装備。
- ③元柱用格納式アームはオプション設定。索張力異常時の転倒防止に大きな効果を発揮します。
- ④元柱使用により、フリートアングルが充分確保でき、ワイヤロープ乱巻きを減少させます。また、高い位置に第一滑車が取れる為、作業効率が向上します。
- ⑤【微速運転】【高速運転】の追加によって、ワイヤロープの速度調整が可能になり、より安全性、作業性を向上させます。



型 式			IW-22A	IW-33A
ウインチ巻込み力(素巻き時)	HAL	kN/kgf	23.0/2347	29.2 (2980)
	HBL	kN/kgf	23.0/2347	29.2 (2980)
ロープ巻代	HAL	mm×m	φ10×140	φ10×250
	HBL	mm×m	φ10×260	φ10×440
ウインチ巻込み速度(満巻き時)	HAL	m/min	80	118
	HBL	m/min	98	142
サイドエンドレスドラム			オプション(リードロープ専用)	標準装備
元柱用格納式アーム			オプション	オプション
取付ショベルクラス		ton	6~12	10~
備 考			*上記直引力は、圧力=26MPa; 索速は、総流量60L/minの時の値である。	*上記直引力は、圧力=34.3MPa; 索速は、総流量90L/minの時の値である。

【元柱用格納式アーム】

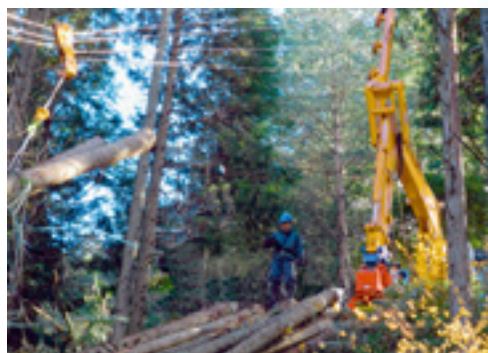
型 式			SB-25	SB-45
寸 法	mn		1945×610×810	2670×780×1025
質 量	kg		280	490
取付ショベルクラス	ton		6~12	10~

オカダNANSEIの新スイングヤーダは集材作業を簡単・安全・効率的にします。新開発の3胴ウインチでパワフルに集材できます。



特長

- ①主索ウインチで安定した集材を可能にします。
主索を張ることで木の重量を支えますので、集材時でも搬器の高さが下がりにくく、横取り時の搬器の振れ幅も小さいです。
- ②3胴ウインチで集材作業をより効率的に行えます。
新開発の3胴ウインチで、搬器とフックブロックを自在に操作できますので、横取り作業を簡単にし、地形に合わせた集材作業が可能です。
- ③格納式アームでショベルの転倒を効果的に防ぎます。
元柱用格納式アームは、フリーアングルが充分確保でき、ワイヤロープ乱巻を減少させます。また、高い位置に第一滑車が取れる為、作業効率が向上します。
- ④繊維ロープで労働負荷・危険を低減します。
ワイヤロープに比べて繊維ロープは重量が約1/6と軽い為、架設作業や横取り作業がとても楽です。材質も柔らかいため、ワイヤロープのように素線で怪我をしたり、衣服をひっかける心配もありません。

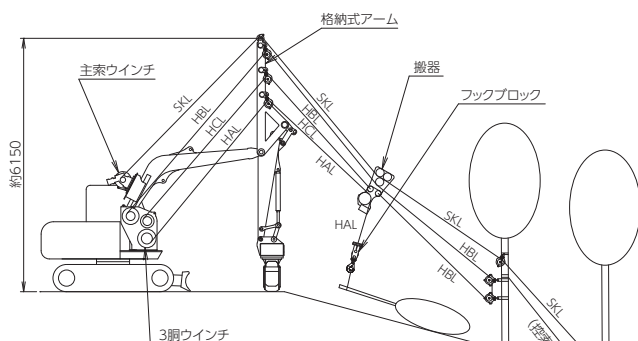


3胴ウインチ IW-23DY				
		ホールライン	ホールバックライン	ホールキャリアライン
		HAL	HBL	HCL
ウインチ巻込み力	素巻 kN/kgf	23.0(2350)	14.2(1450)	14.2(1450)
ウインチ巻込み速度	満巻 m/min	84	106	90
ロープ巻代	mm×m	φ10×130	φ8×220	φ8×110
質量	kg	約700		

主索ウインチ W-21DY		
最大巻込み力	kN/kgf	20.0(2040)
最大速度	m/min	37
ロープ巻代	mm×m	φ12×120
質量	kg	約200

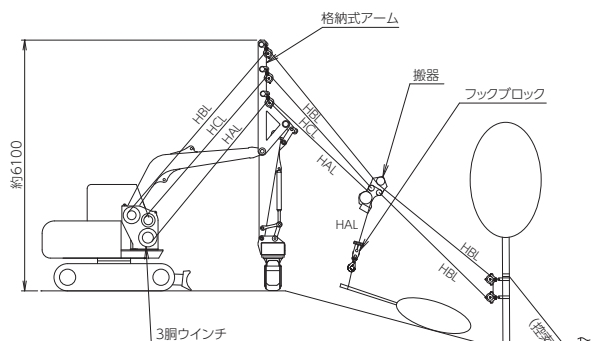
主索ウインチ付きスイングヤーダ

[設置・基本索張り図]



3胴ウインチ式スイングヤーダ (主索ウインチなしの場合)

[設置・基本索張り図]



特長

2胴スイングヤーダと比較して、HCL（ホールキャリアライン）を設けたことで係留器具等なしに搬器を任意の位置で保持することが出来て、そのままでの横取りが可能となりました。またHALを巻出した状態で搬器を移動させることが出来るため、横取り方向の調整も可能となりました。
地引きの能力を見ると、上げ荷インターロック運転時にはHCLがHBLのバックテンションを相殺するため、HALの力をそのまま集材に利用出来ることになり、地引力はアップします。